

☆☆

第38回数理社会学会大会プログラム

日時：2004年9月19日(日)～9月20日(月)

会場：山形大学小白川キャンパス教養教育1号館

大会委員長 金井 雅之 (山形大学)

☆☆

大会参加費は以下のとおりです。

参加費：	一般(会員)	2,500円	学生・院生(会員)	2,000円
	一般(非会員)	3,000円	学生・院生(非会員)	2,500円
懇親会費	一般	5,500円	学生・院生	4,500円

なお、不明な点については下記へお問い合わせください。

大会事務局：〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

山形大学教育学部 金井研究室

Tel. & Fax. 023-628-4394 (直通)

E-mail : kanaim@vc.e.yamagata-u.ac.jp

【9月18日(土)】

13:30～16:00	選挙管理委員会	(教育学部2号館3階 21 演習室)
14:00～16:00	編集委員会	(教育学部2号館3階 24 演習室)
16:30～19:00	理事会	(教育学部2号館3階 24 演習室)

【9月19日(日)】

9:15 開場・受付開始

9:45 開会

大会委員長 金井 雅之 (山形大学)

I. 午前の部 (9:50-12:30)

【第1部会】 自然現象への数理的アプローチ (9:50-10:50) 教養教育1号館3階 132 教室
司会：七條 達弘 (大阪府立大学)

1. ナワバリ制の進化——群れ密度が及ぼす影響——

20+10=30 分

堀内 史郎 (日本学術振興会・東北大学)

2. 新興感染症 (SARS) の伝播再現実験——Monte-Carlo 法による原型モデルの検証

20+10=30 分

- 佐藤 尊範 (秋田大学) 片平 昌幸 (秋田大学)
中込 とよ子 (秋田大学) 速水 洋子 (秋田大学)
中村 彰 (秋田大学) 中込 治 (長崎大学)
有澤 孝吉 (三重大学)

*****コーヒースタンド*****

【第2-1 部会】 階層移動研究の深化 (10 : 55-12 : 30) 教養教育 1 号館 3 階 132 教室

司会 : 石田 浩 (東京大学)

1. 階層研究の展開と課題——アソシエーション・モデルをめぐる議論を中心に——
竹ノ下 弘久 (慶応義塾大学) 20+10=30 分
2. 移動機会格差の時間的变化にかんするログリニア・モデル
鹿又 伸夫 (慶応義塾大学) 20+10=30 分
3. 大学進学率の階級間格差に関する合理的選択理論の検討
——相対的リスク回避仮説の 1995 年 SSM 調査データによる分析——
太郎丸 博 (大阪大学) 20+15=35 分

【第2-2 部会】 ネットワークと社会過程 (10 : 55-12 : 25) 教養教育 1 号館 3 階 133 教室

司会 : 渡辺 勉 (信州大学)

1. 企業ネットワークの構造比較——6 大企業集団と自動車メーカー 7 企業グループ——
渡邊 康雄 20+10=30 分
2. ホールネット集合としての社会関係基盤——社会関係資本の特性と挙動——
三隅 一人 (九州大学) 20+10=30 分
3. イラク戦争抗議デモへの参加理由——質問紙調査における自由回答の分析から——
山本 英弘 (日本学術振興会・上智大学) 20+10=30 分

***** 12 : 30-13 : 20 昼食 *****

II. 午後の部 (13 : 20-17 : 05)

【第3 部会】 第5 回学会賞授賞式・受賞講演 (13 : 20-14 : 20) 教養教育 1 号館 3 階 132 教室

*****コーヒードレイク*****

【第4 部会】 社会学的認識の基盤と限界 (14 : 30-15 : 30) 教養教育 1 号館 3 階 132 教室

司会 : 小林 淳一 (福岡大学)

1. ブードンの「弱い含意」の含意——確率的推移律が決定論的に真であるための十分条件——
河野 敬雄 (広島修道大学) 20+10=30 分
2. 社会学における経験主義の限界
盛山 和夫 (東京大学) 20+10=30 分

*****コーヒースペイク*****

【第5部会】職業・階層と不平等（15：40-17：05）

教養教育1号館3階 132教室

司会：片瀬 一男（東北学院大学）

1. 「職業上の自己指令性」による階層カテゴリーの再考

長松 奈美江（大阪大学・日本学術振興会）20+10=30分

2. 転職と職場のフリーライダー問題——転職に関する意識調査(1)——

20+10=30分

○小林 盾（シカゴ大学） 大浦 宏邦（帝京大学）
谷口 尚子（帝京大学）

3. 高額所得モデルのベキ乗指数と競争ルールについて

20+5=25分

○山本 啓三（摂南大学） 宮島 佐介（中部大学）

【総 会】 17：10-18：10

教養教育1号館3階 132教室

【懇親会】 18：45-20：45

ホテルキャッスル2階 「弥生の間」

Tel. 023-631-3311

【9月20日(月)】

9:20 開場

Ⅲ. 午前の部（9：50-12：45）

【第6-1部会】価値と規範のゲーム理論（9：50-11：30）

教養教育1号館3階 132教室

司会：太郎丸 博（大阪大学）

1. 倫理規範の相互行為への影響——2×2対称ゲームの変換を通して——

武藤 正義（東京工業大学） 25+5=30分

2. 多元価値社会のダイナミクス

——非対称利得行列を含む空間四人のジレンマゲームを使つてのアプローチ——

友知 政樹（中央大学） 20+10=30分

3. サンクシヨンの進化モデル

大浦 宏邦（帝京大学） 30+10=40分

【第 6-2 部会】手法の発展と進化 (9 : 50-11 : 30)

教養教育 1 号館 3 階 133 教室

司会：神林 博史 (東北大学)

1. 説明変数を伴う潜在移動分析と LEM を用いたその応用について

山口 一男 (シカゴ大学)

30+10=40 分

2. 多様化した文化事象の構造把握に向けた手法開発

——インターネット社会調査と自己組織化マップの援用——

小野田 哲弥 (慶應義塾大学)

20+10=30 分

3. 電子アンケート作成支援ツールとその保持すべき機能について

池 周一郎 (帝京大学)

20+10=30 分

*****コーヒープレイク*****

【第 7 部会】移動のゲーム理論(11 : 40-12 : 45)

教養教育 1 号館 3 階 132 教室

司会：土場 学 (東京工業大学)

1. マクロ的な現象とミクロ的な現象の関連について

——所属集団を変更できる社会的ジレンマ実験(5)——

20+10=30 分

○藤山 英樹 (獨協大学) 小林 盾 (シカゴ大学)

大浦 宏邦 (帝京大学)

2. ゲームにとって移動とは何か? ——半繰り返しゲームの生成——

25+10=35 分

○神山 英紀 (法政大学) 大浦 宏邦 (帝京大学)

小山 友介 (東京工業大学) 藤山 英樹 (獨協大学)

12 : 45 閉会

大会委員長 金井 雅之 (山形大学) 教養教育 1 号館 3 階 132 教室

(備考)

1. ○印は発表者 (登壇者) を示します。
2. 報告者名の後に発表・討論時間を示しています。たとえば「20+10=30 分」は、発表 20 分、討論 10 分で合計 30 分であることを表します。
3. 「抜き刷り交換コーナー」を設けます。これまでに書かれた論文・報告書・マニュアル等で配布できるものがあればお寄せください。印刷物だけでなく、自作のコンピュータ・ソフトウェアなどもどうぞ。事前にお送りいただいても結構です。「交換用抜き刷り」と表記して大会事務局 (金井雅之研究室) 宛にお送り下さい。